



2025 / 12 / 1

第189号



わが村 Facebook



わが村 Homenage

「わが村は美しく－北海道」運動

メールマガジン

【わが村運動情報】

- ## ◎ 広報誌「開発こうほう」12月号の掲載情報

【わが村コラム】

- ◎『レークヒル・ファーム』（洞爺湖町）の『イートイン商品』

【わが村団体の活動情報】

- ◎『いきいき母さん土曜市』今年もやります！！（岩見沢市）

- ◎ 今年最後の『遠農高マルシェ』開催！！（遠別町）

- ◎『日本最東端の田んぼの学校』で今年最後の授業「収穫感謝祭」を実施！(美幌町)

*イベント情報については日時や内容などが変更となる場合がありますので、事前に関係HP（SNS）などでご確認ください。

【お知らせ】

- ◎「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」第12回選定の結果が公表されました！（農林水産省）

- ◎「食（しょく）」っていいね！北海道～「北海道のおいしい！」を応援しています～（北海道開発局）

【活動支援メニュー情報】

- ## ◎ 令和7年度（後期）「わが村運動活動助成」の実施

(NPO法人 わが村は美しく－北海道ネットワーク)

- ◎ 農山漁村の案内に役立つ [便利帳] (北海道農政部)

- #### ◎ 地域を応援するマンスリーレター（北海道経済部）

・北海道どさんこプラザ・テスト販売品の募集について

- #### ◎ 活動支援情報（花と緑のネットワーク）



【わが村運動情報】

◎広報誌「開発こうほう」12月号の掲載情報

(一財) 北海道開発協会が毎月発行している広報誌「開発こうほう」には、「わが村は美しく－北海道」運動コンクールの受賞団体が毎号紹介されています。12月号では第9回コンクールで奨励賞を受賞した「第746なよろ煮込みジンギス艦隊」(名寄市)について紹介されています。

広報誌「開発こうほう」は(一財)北海道開発協会のHPよりご覧いただけますので、「わが村は美しく－北海道 未来へつなぐ」のページをぜひご一読ください↓

<https://www.hkk.or.jp/kouhou/>

「第746なよろ煮込みジンギス艦隊」については、わが村HPでもご紹介しております↓

<http://wagamura-net.jp/contest/09/dantai/090401.pdf>

【わが村コラム(No.61)】

今回紹介するのは洞爺湖町にある『レークヒル・ファーム(有限会社レークヒル牧場)』(第2回、第5回コンクール応募団体)の『イートイン商品』です。お客様をお迎えするジェラートショップやカフェは、洞爺湖を真下に眺め、羊蹄山を望む高台にあり、絶景のロケーションと花畠や牧草地に囲まれています。また、道を挟んで向かいに広がるなだらかな丘に



牧場があり、牛をはじめ、羊、ウサギ、ポニーが飼育されています。

お店では、牧場の牛乳を使用したジェラート、チーズ、プリンなどの乳製品のほか、ピザ、カレーなどの食事もできます。また、手作りジャム、フィナンシェ、クッキーなども購入できます。



お店には、迷うほどいろいろな商品があったので、お店の方にオススメをお聞きしました。人気なのは、「ピザ」「さくさくミルクパイ」でした。そして外せないのは「ジェラート」とのことでのことで、こちらの3品を紹介します。

ピザは、季節の野菜を使ったピザなどもありますが、今回は「マルゲリータ」を選びました。

ピザ生地は洞爺湖町内の福祉施設と共同開発したもので、道産小麦を天然酵母により発酵させた黄色みの強い生地の上に、牧場に併設されている工房で手作りされた自家製のモッツァレラチーズをたっぷり使って、もちっとした食感が特徴的なナポリ風に仕上げています。もちもちふわふわ感がクセになり、濃厚なチーズ、シンプルなトマトソースとバジルの香りと相まって、美味しくいただきました。

次に、「さくさくミルクパイ」、名のおりサクサク食感のパイに、とろりとなめらかなクリームミルクのおいしさがぎゅっと詰まった贅沢なミルクパイです。とても香りが豊かで、こちらはサクサクの食感が特徴のため、“3時間



を目安にお召し上がりください”との案内がありましたが、食べてみると「なるほど！」と納得です。

ジェラートは、しづらいたての牛乳と地元食材にこだわったオリジナルのものが常時20種類もあって、選ぶのにとても迷いましたが、その中で人気NO.1の「ホワイトクリーム」と「かぼちゃ」のダブルを選んでみました。ホワイトクリームは、特に自家製な



らではの新鮮さで濃厚なミルク感がすごく、さすがは人気№. 1でした。もう一つの「かぼちゃ」は、イメージと違って、かぼちゃの主張が控えめでしたが、ほっこりとしたかぼちゃの甘さが特徴的で、こちらも大変美味しいです。

次回訪れたときには、今回迷ったブルーベリーミルク、赤シソシャーベット、クリームチーズにぜひ挑戦しようと思います。ちなみにジェラートは「道の駅あぶた」でも販売しています。

食品以外では牧場の風景が描かれたグッズもありました。また、牧場体験として、「ジェラート作り」「バタ一作り」「酪農の体験」も出来ます。

洞爺湖の近くを訪れた際には、美味しい乳製品のほか、色々な体験も楽しめますので、是非、『レークヒル・ファーム』にお立ち寄りください。



◆◇レークヒル・ファーム（店舗）◇◆

【住所】 北海道虻田郡洞爺湖町花和 127

【営業時間】 9:00～18:00（冬季（10月～4月下旬まで）は 17:00 まで）

【お問合せ】 TEL : 0120-83-3376（9:00～17:00）

【HP】 <https://www.lake-hill.com>

【わが村団体活動情報】

◎『いきいき母さん土曜市』今年もやります！！（岩見沢市）

<わが村団体名：いきいき母さん土曜市運営委員会>

今年も11月から3月までの毎月第3土曜日に『いきいき母さん土曜市』を開催します！

越冬野菜や農産加工品はもちろんのこと、農家の母さんが焼いたパンや焼き菓子など、土曜市でしか出会えないものが大集合！

これから毎月第3土曜日、「いきいき母さん」が皆さまの来場をお待ちしています♪

【開催日時】12月20日（土）

10:00～14:00

※11/15の開催は終了しました。今回を含めて令和8年3月まで、あと4回の開催を予定しています。

【開催場所】イオン岩見沢店食品売り場入口

（北口）（岩見沢市大和4条8-1）

【お問合せ】いきいき母さん土曜市運営委員会

TEL：090-8275-7269



【Facebook】https://www.facebook.com/profile.php?id=100054019136027&locale=mt_MT

◎今年最後の『遠農高マルシェ』開催！！（遠別町）

<わが村団体名：北海道遠別農業高等学校>

10、11月と2回開催された『遠農高（えんのう）マルシェ』も、今年も残すところあと1回となります。遠農高マルシェとは、生徒たちが生産などに直接携わった農畜産物や加工品の販売をとおして、地域住民の方々に学校の活動等を知ってもらおうと生徒自らが接客や販売を行うという実習の1つで、『お客様が商品を食べた後まで考える販売会』を目指しています。

今回は、人気の「パウンドケーキ」「ペリーラ（赤しそジュース）」「もち米」のほか、クリスマスに



向けた「グリルチキン」や「パン各種」の販売を予定しています。

平日ではありますが、皆様のお越しをお待ちしております。



【開催日時】令和7年12月18日（木） 12：00～12：55

【開催場所】北海道遠別農業高等学校（天塩郡遠別町字北浜74番地）

【お問合せ】TEL：01632-7-2551（職員室）、FAX：01632-7-2376（事務室）

【ＨＰ】<http://www.enbetsunougyou.hokkaido-c.ed.jp/> （北海道遠別農業高等学校）

※詳細はHPにてご確認ください。

◎『日本最東端の田んぼの学校』で今年最後の授業「収穫感謝祭」を実施！（美幌町）

<わが村団体名：網走川土地改良区>

美幌町内の学習水田「田んぼの学校」では、今年もたくさんの授業（体験イベント）を行い、地元の小学生が親子で田んぼの稻作体験、食育などを通し、農業の大切さを学びました。

今年の授業は、5月の「田植え体験」、7月の「ため池の生き物観察会」と「米の成長観察会」はいずれも雨混じり。9月の「稲刈り体験」は雨で中止になるなど、天候に恵まれず、雨に泣かされることが続きました。

11月9日は最後の授業となる「収穫感謝祭」を実施。土地改良区、農協婦人部、役場などの協力を得て、副町長ほかご来賓の方々と15家族56名、総勢100名近くの大イ



ベントとなりました。

昔ながらの千歯こきや足踏み脱穀機を使った「稻の脱穀体験」では、担当職員からのアドバイスにより、子どもたちもすぐにコツをつかんでいました。

また、屋内では小さい子どもと小学生以上の2班に分かれ、立派な大小の石うすと重い杵に苦労しながらも、子どもたちは元気いっぱい「餅つき」に挑戦！つきたての熱いお餅に苦戦しながらも親子交えてあんこ餅を作りました。



その後、農協の婦人部の皆さんのが朝早くから準備し、作ってくれた雑煮が提供され、お代わりする子もたくさんいるなど、みんなで美味しいいただきました。

最後の授業は、昨年以上の参加者により、親子での共同作業をはじめ、子どもたちの初体験や飲食もあって大いに盛り上がり、帰りにはもち米のほか、子どもたちが田植えの時に隣の畑に植えたじゃがいもと「サッシー」（美幌ブランドじゃがいも）を使ったポテトフライがお土産として農協から提供されるなど、収穫も多い楽しい時間を過ごしていました。

【お問合せ】網走川土地改良区

T E L : 0152-73-2037、F A X : 0152-72-0645

【お知らせ】

◎「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」第12回選定結果を公表！（農林水産省）

～地域の活性化や所得向上の優良事例 30 地区（全国選定）決定～

The image contains the following tables:

- 「ディスカバー農山漁村の宝」(第12回選定)選定地区一覧** (List of Selected Areas)

No.	選定地区名	選定理由
No.18	長崎県佐世保市 諫早市久賀島町	「地域活性化」
No.22	島根県 鳥取県	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.28	鹿児島県鹿児島市	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.30	沖縄県 石垣市	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.34	山口県 山口市	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.35	福岡県 大分県	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.36	福岡県 熊本県	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.37	高知県 高知市	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.38	滋賀県 大津市	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.39	滋賀県 滋賀市	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.40	奈良県 大和郡山市	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.41	奈良県 大和郡山市	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.42	奈良県 大和郡山市	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.43	奈良県 大和郡山市	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.44	奈良県 大和郡山市	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.45	奈良県 大和郡山市	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.46	奈良県 大和郡山市	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.47	奈良県 大和郡山市	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.48	奈良県 大和郡山市	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.49	奈良県 大和郡山市	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.50	奈良県 大和郡山市	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
- 「ディスカバー農山漁村の宝」(第12回選定)選定地区一覧** (List of Selected Areas)

No.	選定地区名	選定理由
No.1	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.2	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.3	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.4	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.5	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.6	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.7	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.8	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.9	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.10	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.11	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.12	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.13	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.14	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.15	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.16	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.17	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.18	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.19	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.20	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.21	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.22	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.23	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.24	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.25	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.26	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.27	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.28	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.29	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
No.30	北海道 北海道	「地域活性化」「資源活用」「人材育成」
- 計:30地区**



のコンクール受賞団体1地区が選定されました。

【第12回全国選定（わが村関係分）】特別非営利活動法人 ゆめみ～る（登別市）

また、第1・2回選定となった取組以外にも優れた取組があることから、北海道独自の特長ある優れた取組を令和7年度北海道地区「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」として2地区を選定、このうち「わが村は美しく－北海道」運動のコンクール受賞団体1地区が選定されました。

【令和7年度北海道地区選定（わが村関係分）】 北海道帯広農業高等学校 食品科学科（帯広市）

選定された皆さん、おめでとうございます。

選定結果の詳細は、農林水産省のプレスリリース資料をご確認ください↓

【全国選定（URL）】<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nousei/251118.html>

【北海道地区選定（URL）】https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nousei/251118_1.html

◎「食（しょく）」っていいね！北海道～「北海道のおいしい！」を応援しています～

(北海道開発局)

北海道開発局では、農林水産業・食関連産業の持続的な発展を目指して、皆様に北海道産農水産物への関心を高めていただきたため、その魅力を広く発信しています。

■ 「北海道のおいしい！」応援隊

『「北海道のおいしい！」応援隊』に任命されたシマエナガの「ひんな」と「いペ」が北海道の農水産物を食べたり紹介したりしてたくさん応援しています。『「北海道のおいしい！」応援隊』の結成までのお話も動画で紹介していますのでこちらもぜひご覧ください。

↓（「北海道のおいしい！」応援隊 結成編）

<https://www.youtube.com/watch?v=iuMhMG99Zyg&feature=youtu.be>



■ 今年度第1弾・第2弾の動画を公開！

◆ 守りたい！和食の要 「函館真昆布」編

和食の要であるコンブは北海道を代表する食材のひとつです。なかでも函館産は生産量・生産高ともに日本一。

しかし近年の海洋環境の急激な変化等により、



天然コンブが大幅に減っています。函館市沿岸で採れる高級品質のコンブである「函館真昆布」を守る取組や、養殖コンブの生産方法などについて、函館市役所や養殖コンブ漁師の方などにお話を伺ってきましたのでご紹介します。

【前編】 <https://www.youtube.com/watch?v=lPcd7vMN79M&t=23s>

【後編】 https://www.youtube.com/watch?v=1eT_PJSq9Sc&t=50s

◆ 持続可能な農業の未来のために！ 「環境にやさしいたまねぎ」編

近年の地球温暖化の進展は農業の現場にも大きな影響を及ぼしてきています。たまねぎ的一大産地である北見地域で、この地球温暖化に対して温室効果ガスを減らす様々な取組を行っているJA きたみらいにお話を伺ってきましたのでご紹介します。



<https://www.youtube.com/watch?v=OgstXGxKmOk>

↓今までに公開した動画・レポートはこちらからぜひご覧ください！

(北海道開発局ホームページ「北海道のおいしい！」応援隊)

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/chousa/slo5pa000001bu8y.html>

- 北海道産小麦の情報発信拠点 「ゆめちからテラス」編
- あま~いお砂糖、何からできる？「てん菜」編
- 寒い北海道でもさつまいも!? 「ゆきこまち」編
- 丹精込めて育む地域の誇り！ 「真狩ゆり根」編
- 寒さを活かして甘く！美味しい！ 「ケール」編

【お問合せ】 北海道開発局開発監理部開発調査課（担当：澤田）

TEL 011-709-2311 (内線5445)

【活動支援メニュー】

○令和7年度（後期）「わが村運動活動助成」の実施

（NPO法人 わが村は美しく－北海道ネットワーク）

NPO法人 わが村は美しく－北海道ネットワークでは、北海道開発局と連携し「わが村は美しく

－北海道」運動を推進しており、その参加団体の活動支援を行っています。

その活動支援の一つとして助成事業を実施しており、令和7年度（後期）の助成募集を行っています。

助成事業の詳細については、当NPO法人のHPによりご確認ください。

「わが村は美しく－北海道」運動は地域で頑張る皆さんを応援しています。

【助成募集期間】（後期）令和7年7月～令和7年12月31日まで

【助成額】1団体当たり1件、10万円を限度として、選考により予算の範囲内で助成

【HP】 <http://wagamura-net.jp/>

○農山漁村の案内に役立つ【便利帳】（北海道農政部）

北海道農政部では、農山漁村において旅行者を受け入れる地域の活性化に資する取り組みを積極的に推進するため、案内等に当たっての留意点や参考となる情報を紹介する【便利帳】を作成しています。詳細は、北海道農政部HPをご覧ください。

【HP】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/ski/gt/benricyou.html>

○地域を応援するマンスリーレター（北海道経済部）

北海道経済部にて毎月発行している「地域を応援するマンスリーレター」では地域の皆さんができる活用できる支援メニューなどタイムリーな情報をお届けしています。詳細は、北海道経済部HPをご覧ください。

【HP】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kks/a0004/b0002/>

・北海道どさんこプラザ・テスト販売品の募集について

どさんこプラザ・テスト販売制度は、販路拡大・商品開発などに取り組む道内企業の方々を応援するための制度で、新商品を3ヶ月間「どさんこプラザ」で販売し、その過程で得られた情報をマ

ーチェティング活動に役立てていただくことを目的としています。

売上が好調な商品はさらに3か月継続して販売し、販売期間終了後には、店から商品の評判や評価などのアドバイスが受けられるほか、定番商品化へ移行のチャンスもあります。

【募集期間】（R8年度開催予定分 テスト販売期間：第1四半期（R8.4月～6月））

令和8年1月4日～令和8年2月10日

【お問合せ】北海道経済部食関連産業局食産業振興課 マーケティング係

TEL 011-204-5766

【H P】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/sss/marke/103176.html>

○活動支援情報（花と緑のネットワークHP）

環境保全や地域づくり活動に活用できる助成・支援制度などの情報が掲載されていますので、ご参考まで↓

【H P】 https://www.sapporo-park.or.jp/flowers/support/support_system/

<編集後記>

今年も残すところあと1か月。師走の足音が近づく中、道内各地では冬の気配が一段と濃くなり、季節の移ろいを肌で感じる日々です。

この一年を振り返ると、仕事を通じて全道各地のわが村団体の皆さんを訪ねる機会に恵まれました。地場産の豚肉を活用した特産品づくりから始まった取り組みが町外の高校との交流に発展したり、多様な人材を雇用し大規模な農業経営を行いながら加工品づくりに挑戦していたり、地域の食材や食文化を伝える活動を続けていたり、体験牧場で「食や仕事、命の大切さ」を伝えていたり、耕地防風林など良好な景観を後世に引き継ぐ取り組みなど、すべては書ききれませんが、数多くの貴重なお話を伺うことができました。

こうした地域の皆さまが、試行錯誤しながらも楽しみを持って、地域の魅力を未来へつなごうとする姿に触れると、私たちも心強く感じます。そして改めて「つながり」の大切さを考えさせられました。皆さまの活動が、やがて大きなうねりとなって地域を動かす——その瞬間に立ち会えることが、私たちの喜びです。

寒さが厳しくなるこれから季節、どうぞご自愛ください。次号もお楽しみに。

* * * * *

発行：北海道開発局農業水産部農業振興課

〒060-8511 札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎13階
↓わが村HPはこちらからご覧ください。

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g7000000emhm.html

↓Facebookでも情報配信しています。

<https://www.facebook.com/wagamura>

お知り合いの方にも、ご紹介お願いします！

本メールマガジンは送信専用アドレスで配信しています。

配信希望・ご意見・ご感想はこちら hkd-ky-wagamura.u@gxb.mlit.go.jp

(配信希望の方は、所属先（所在地）、氏名、メールアドレスを明記の上、こちらへ↑ご送付ください)

※一部ホームページではInternet Explorerに対応していないものがありますので、

Microsoft Edge等を使用して接続してください。

* * * * *